



週報



所沢西ロータリークラブ
(RI第 2570 地区第 3 グループ)

会長 室伏秀樹 ・ 副会長 原 正興
会長エレクト 栗原和明 ・ 幹事 大館信夫
クラブ管理運営委員長 山崎武邦

例会場 〒359-1127 所沢市星の宮1-3-5 セレス所沢 TEL.04-2923-4122

事務局 〒359-1143 所沢市宮本町2-22-25 角田ビル3F TEL.

例会日 毎週火曜日(12:30~13:30) <http://www.tokorozawa-nishirc.net/> FAX.2926-5151

E-mail nishirc@dream.ocn.ne.jp

近辺 RC の開催日一覧表(メーキャップにご利用ください)

クラブ	所沢中央	所沢	新所沢	所沢東
例会日	月曜夜間	火曜日	火曜夜間	木曜日
例会場	セレス所沢	野村證券	セレス所沢	セレス所沢

四つのテスト 1. 真実か どうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるか どうか

1. 点鐘…会長 2. 斉唱…ロータリーソング 3. 来賓紹介 4. 会長、幹事報告 5. 委員会報告

第 1278 回例会 2012・10・30

卓 話	例会当番	記念祝福
10/30「農業と農薬、食料と 農薬等々について」 西村 輝夫様	石井 秀夫	
11/6 米山奨学生 「ゲエンホ・アカン様」	石井 實	

■出席報告	
月 日	10/23
会員数	38
出席者	31
出席率	81.5%
前回修正	84.2%



2012—2013 年度
ガバナー 鈴木 秀憲様
公式訪問例会
10月23日(火)



会長の時間

室伏 秀樹

本日は、鈴木ガバナーの公式訪問です。よろしくお願いいたします。

また、平岡ガバナー補佐様には2週連続で御苦勞様でした。

昨夜は、所沢中央の夜間例会でお疲れ様でした。私は、鈴木ガバナーにお会いしたのが、セミナー以外では今日が初めてです。

当クラブの吉田バスト会長からは、昔からの同業者ということでいろいろとお聞きしていました。

私の会社の、行田営業所に株式会社協同様のカレンダーが掛かっていまして、ガバナーの経営される協同グループのことを知りました。

実は私は、地区協議会やPETSに出席していない会長です。

当時の会長エレクトの事情により、急遽5月8日に、臨時理事会・臨時総会で2年連続の会長に指名されました。

その時のニコニコに「たまんねえーなあー！また又、ロータリー潰れだ。でもご協力のほど、よろしく」と書いていました。ガバナーには後程卓話をお願いします。

また本日、細則の一部変更についてを配布しました。

これは先週平岡ガバナー補佐からご指摘をされました。さっそく改訂したいと思いますが、細則により11月理事会・その後の臨時総会により改訂したいと思います。そのための事前配布です。よろしくお願いいたします。

今日の会長の時間は松島大輔タイ王国政策顧問の言葉です。

「空洞化のうそ」です。

1. 2005年以降、日本はもはや実態として「貿易立国」ではなく、「投資立国」へと変貌を遂げています。つまり、所得収支が貿易収支を凌駕しているのです。そして、その貿易から得る利益と投資から得る利益の差は、2011年には大幅に拡大しており、名実ともに「投資立国」へ衣替えしたのです。
2. 2005年を境に、日本企業が国内に留まって稼ぐお金よりも、海外に進出して出稼ぎで稼いだ仕送り、

海外での投資の果実の還流、こうした収入のほうが、多くなってきたという根本的な構造の変化を理解する必要があります。

3. 私は2011年度に日本全国をまわって、各地域の中小企業の現状をお聞きする機会を得ました。その際、関西地方の複数社から聞いた発言は衝撃的でした。もはや海外現地子会社からの送金なくしては、日本での操業は立ち行かないというのです。つまり子から仕送り(配当)なくしては、親(日本本社)は事業継続ができないという状態に立ち至っているということです。
4. 「空洞化」、国内に残るか否かというところの話では、もはやない。「海外なくして国内なし」という状態にあるのです。昔は日本の親会社が、海外の子会社を資金的にサポートするという話をよく耳にしましたので、隔世の感じがあります。

と書かれています。

原発停止で、天然ガス火力発電に頼り福島以後はさらに赤字が増加しています。

猛暑に悩まされましたが、お彼岸以降急に寒くなってきましたが、この話は一層の寒さを感じる話でした。

幹事報告

大館 信夫

♥11月のロータリーレート 1\$=80円

♥リスボン国際大会チャレンジについて

♥熊谷南ロータリークラブより「古美術家宝展」ご案内

♥例会変更・・・入間 RC

♥週報・・・狭山 RC、新狭山 RC、所沢中央 RC、所沢 RC、吉安扶輪社

ニコニコボックス

宮岡 實

室伏 秀樹 鈴木ガバナー公式訪問ありがとうございます。平岡ガバナー補佐2週連続ご苦勞様です。19日のクラブコンペ高ハンディながら、今回も裏切りました。でもドラゴン2ヶ近いうちにはと感じました。

大館 信夫 鈴木秀憲ガバナー、平岡達也ガバナー補佐ようこそ所沢西ロータリーに。本日は宜しく申し上げます。先日の親睦ゴルフに3位になりました。ゴルフ担

- 当原さん、内田さんご苦労様でした。
- 宮岡 實** 鈴木ガバナー、平岡ガバナー補佐公式訪問御苦労様です。よろしく御指導下さい。
- 佐久間睦夫** 曾孫が誕生しました。
- 山崎 武邦** 先日のゴルフ大会に出席できず申し訳なく思っております。又、親睦委員方とゴルフ担当方御苦労様でした。感謝しております。
- 吉田 栄治** 19日のクラブのゴルフコンペで準優勝「銀メダル」を取りました。老骨にムチ打って頑張った結果です。
- 歓迎 鈴木ガバナー** 御苦労様です。
- 肥沼正之助** 先日のゴルフ会 ドタキャン誠に申し訳ございません。血圧が異常に高くなり自重致しました。
- 原 正興** 先週のクラブゴルフコンペに大勢参加して頂き有難うございます。ゴルフがヘタになった事改めて感じました。
- 内田 学** 先週のクラブコンペ台風一過の晴天に恵まれ？（強風）お疲れ様でした。
- 平方 真一** 10月19日の親睦ゴルフコンペでベスグロ優勝しました。10年ぶりの快挙ですが、皆様の腕が落ちた事を感謝致します。有難うございました。
- 豊田吉三郎** 親睦ゴルフ懇親会で うどん讃輝御利用有難うございました。
- 小暮 博文** 前回欠席。
- 荻野 賢司** 本日、所用の為早退します。

《 講話 》

第 2570 地区 2012~13 年度
ガバナー 鈴木 秀憲様

皆様こんにちは。本日は公式訪問と言う事でご歓迎頂き、厚く御礼申し上げます。

又、昨年度はガバナーエレクトとして大変お世話になりました。

私の所属している吹上 RC は少人数クラブです。しかし私自身の職業の活動基盤が行田であり、行田 RC は親クラブ、行田さくら RC が兄クラブと言う事も有りまして、行田 RC ・行田さくら RC からの全面支援をいただいております。



平成の大合併で吹上町は鴻巣市となり、その際に吹上 RC は 2770 地区に移るか 2570 地区に留まるか、クラブ全員で討議をいたしました。その結果、住居表示は変わっても親子関係は変わらないという結論で、RID2570 へ留まらせていただくこととなりました。なお鴻巣市に有る 2770 地区所属 2 クラブとも合同例会を開催し交流いたしております。

本年 1 月アメリカ・サンディエゴで研修を 1 週間受けてまいりました。

全体会では、田中作次 RI 会長の「Peace Through Service＝奉仕を通じて平和を」を初め、色々な教えや経験が英語で発表なされて、我々は同時通訳でお話を伺いました。又、全体会の後には必ず少人数の分科会が RLI 方式で行われ、詳細（例えば「奉仕とは」）についての議論が行われ、皆熱心に討議しました。

◎ 先ずは、我々ロータリアンの行動の原点となる「ロータリーの綱領」ですが、この綱領という言葉が難しいので、「ロータリーの目的」と読替えて下さい。又、本文中に鼓吹という言葉が出て来ますが、これは広めると云う言葉に置き換えることも良いと考えて居ります。

そうすると、「ロータリーの綱領」は次のようになります。

ロータリーの目的は、奉仕の理想を広め育成する事です。特に次の4項目を広め育成する事です。

第1 奉仕の機会を通じて知り合いを広める。

第2 第2 事業・専門職の道德的水準を高める。
(磨く)

第3 個人・事業・社会生活に奉仕の理想を適用。

第4 国際間の理解と親善と平和を推進。

◎ RI 会長の話を受けて、私は地区で「奉仕の追求」を重要課題に掲げました。

組織は事業を行う為のものとして考えます。

そして、事業を円滑に行う為に組織運営が必要と考えます。これがクラブ奉仕と考えます。

職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕が前述の事業であり、ロータリーの基本であると考えます。

①職業奉仕は 自分と職業の確立として自らが
行うことと考えます。

具体的には**自分を磨き、自分の職業を磨く事**です。

常にお客様や世間の事を大切に考える観点から、製造業は製品を、商業は商品を、サービス業はサービス内容を、磨く(即ちレベルアップする)事が大切です。その結果お客様は満足され、その結果お店は繁盛し、利益も付いて来ます。

○職業奉仕につきましては 拙い例ですが身近なお話をさせていただきます。

②社会奉仕は 各々が職業奉仕を実践した上で、主としてクラブの活動により広い意味での地域の活性化を図ることと考えます。**広い意味での「地域の活性化」**と言う事が出来るでしょう。

③国際奉仕は **広い意味での「世界の平和」**と言う事が出来るでしょう。平和とは、戦争や紛争等の解決だけでなく、健康・教育・友愛・地域の発展等も含まれます。

④新世代は上記社会奉仕・国際奉仕の事業の中で特に次世代の方へ焦点を当てて行う事業即ち**「次世代の育成」**と考えます。

◎ RI の本年度の3カ年の長期計画重点項目のうちでは、クラブのサポートと強化(会員増強)と公共イメージと認知度の向上が運営(クラブ奉仕)の重点項目にあたると考えます。

他には・人道的奉仕の重点化と増加があります。これは事業実施特に国際奉仕に関係するところです。

①会員増強(クラブのサポートと強化)について

は、尊敬され、憧れの的になるロータリアン……私もロータリアンになりたい……その結果が会員増強になる。これが一番と考えます。

先ずは会員個々が、自分と自分の職業を磨く事。その結果、世間から尊敬され、お店も繁盛する。

というように、会員個々の資質を高めることから始める事が大切と考えます。

②公共イメージと認知度の向上については、先にメディアの活用が有るのではなく、我々が、世間から理解されるロータリー……夫々のクラブ事業と地区を挙げての事業について、世間の印象に残り、世間から理解・評価される。この事が大切と考えます。

言い換えると、先ずは、世間に対して有用な事業を行う事。その上で、効果的な広報を行う……

地元メディアを活用する等……が有ると考えます。

◎ 社会奉仕は、クラブ主導で地域活性化の為に役立つものを実施すべく考えます。夫々の地域での要望は色々です。個々に応ずる事で良いのですが、場合によっては、広域(市域・グループ・地区)合同で世間へアピールする必要もあると考えます。それは売名では無く実施事業への理解を得る為です。

地域で必要とされている事は、社会の変化と共に常に変わります。「毎年行ってきたから今年も行う」と云う事ではなく、年度毎に、その事業の必要性や成果について見直す「この地域に必要な事は何か?」と言う事を考える事が大切であると思います。

長期間にわたって支援を必要とする案件がある場合には、行政等への提言も必要ではないでしょうか。むしろその分、陽の当たらない事業等を新たに支援する事も検討するべきです。

◎ ロータリー希望の風奨学金へのご協力をお願い致します。本年度は、東日本大震災への支援を地区分担金へ上乗せしてご協力頂く姿ではなく、各人にもう一度お考え頂いた上で昨年同様のご協力を頂きたいと考えています。どうぞ宜しくお願い致します。詳しくはロータリーの友8月号22~27頁をご覧ください。

◎ 地区では広域に亘って必要とされる事を地区事業として推進しております。

特にさきたま古墳群の「めざせ世界」遺産事業は、

単に世界遺産を狙うと云う事だけでなく、埼玉県名発祥の地のある古墳群を県民皆で勉強しアピールする事、即ち「地元埼玉県に関心・愛着を持つ＝郷土愛を育成する」事に意義があると考えます。

ロータリーは、会員とクラブ数の拡大によって、埼玉県が2地区に分かれました。この事は意見が分かれたと云う事では無く、分けた方が運営をやり易いと云う事でして、考えは一緒です。

本事業は、埼玉県全域を対象としていますので、第 2770 地区と連携して行っています。他の事業でも、一緒に行った方が良いと思われる事については第 2770 地区と連携して行います

宜しくご理解下さい。

今後も鋭意努力してまいります。皆様の声にもよく耳を傾けたいと考えております。引き続いての御支援を宜しくお願い申し上げます。

時間の都合で、卓話の中で一部省略されている部分があります。宜しくお願い致します。

クラブ協議会

司会 室伏 秀樹 会長

*クラブ管理運営委員長



山崎 武邦

＜基本方針＞

クラブの効率的な運営を通じて地域社会に奉仕し各委員会の基本方針を重視

して楽しく参加しやすい企画を行いロータリーの認知度を高めたい。

＜活動計画＞

- 1、会員が楽しめるプログラムを考えて出席率の向上。
- 2、地域社会に奉仕 認知度を高める。今年度からネパールの件が終了していますので外の事業を始める。
- 3、会員の親睦
多くの会員に参加していただく事業を企画する。内容については各委員の方から発表があると思いますので宜しくお願いします。

*出席・ニコニコ委員長

宮岡 實



ロータリー活動の基本は、例会に出席して情報を交換し、親睦を深めお互いに研鑽する事です。出席して良かった、また出席しようと思わせる例会が出来たら良いと思います。これは一委員会だけの問題ではなく、クラブ全体で考えることだと思います。

活動としては、無断欠席の撲滅に取り組んでいます。無断欠席は、クラブの財政にも、例会の雰囲気にも悪い影響を与えます。会員への啓蒙として、事務局よりのお知らせに、例会欠席の時は、事前連絡のお願いとして、月曜日 11 時までには必ず連絡を下さい。無断欠席の場合は、必ずニコニコへの寄付を戴きたい。こんな意味の文面を FAX で流しています。2011 年～12 年の出席率は、80.9%です。本年度 8 月は 86% (通算) 85.9%です。又、ニコニコにつきまして皆様の御協力のお陰で現在¥412.150 集まっております。今後とも御協力をお願い致します。

*クラブ会報副委員長

平林 忠



週報は会員の皆様に読んでいただく為に次の3つの点に力を入れて作っております。

- 1、見やすく 2、読みやすく 3、解りやすく

会員の皆さんお気付きの点がございましたら御指導下されば幸いです。

*親睦活動副委員長

高橋 和男



会員相互の和と家族の輪が広がる様な機会を作り、多くの方に参加して頂けるよう努力します

ので、皆様の御協力を宜しくお願いします。

*プログラム委員長



豊田 吉三郎

①会長方針の明るく楽しい例会とするため、出来る限り広い分野の卓話講師を選定し、例会出席し

たことに甲斐のあるものにしたい。

②会員全員参加のプログラムとするため、卓話講師紹介を会員に願います。

③学ぶプログラムとするため、年何回かに分けて呻吟語の中より選定したものを配布する。

*SAA



中村 茂

例会中は私語を慎み、席を立たない規律ある例会が出来るよう、気を配ります。食事が昨年度は

270 万円支出しており、全予算の 22.55%です。無駄にならないよう、出席委員会と連携をとり努力します。

*会員増強副委員長



小久保 昇

基本方針通り 3 名の増強を出来るように努力しています。

*分類選考委員長



吉田 栄治

分類・選考委員会より今年度の事業計画と経過事業についてご報告致します。

当委員会は、委員長の吉田と荻野賢次さんの二人で担当します。

今年度の基本方針と活動計画は、計画書の通りです。

会長も、増強委員長も、遮二無二 3 名は増強する、との意向です。よって当委員会では、すべて OK を出すつもりでいます。会員のみなさん、推薦には気をつけて下さい。以上で報告とします

*ロータリー情報委員長



渡部 照夫

ロータリー情報委員会の基本方針について発表。又、具体的な活動計画を発表。内容は

1. ロータリーの情報を提供する。
2. 会員の維持拡大を目指す。
3. 新入会員等に対する情報教育及びメーキャップツアーを実施する。
4. 退会防止の施策を考える。

*広報・雑誌委員会

代読・渡部 照夫

<基本方針>

ロータリーの友、週報をツールとして、ロータリークラブの事業活動を認知してもらおうと同時に、会員増強に繋げていく。

<活動計画>

- 1、 ロータリークラブの理念である奉仕活動を、ロータリーの友に投稿し、当クラブを認知してもらおう。
- 2、 ロータリーの友の必要と思われる内容を例会時に紹介する。
- 3、 ロータリーの友、週報を人の目につく所に置き、会員増強に繋げる。

*奉仕プロジェクト委員長



小暮 博文

各委員会の活動計画の目標達成に向けて協力し、進歩発展を図るよう致します。

*職業奉仕副委員長

肥沼 正之助



当委員会の事業は創立以来、企業訪問が主たる事業となっています。本年度は東京スカイツリー

への見学を予定してあります。1月29日(火)を予定しており、現在、委員長が鋭意準備中でございます。

職業奉仕についてのお話はよく理解できますが、それをクラブの事業としてどう表現するかということは、いつも難しいものと感じていました。ガバナーさんのよいアイデアがありましたら、ぜひお話戴きたいと思います。

*社会奉仕委員会

代読・小暮 博文

この9月に、さいたま緑の森所沢エリアの糍谷八幡湿地の田んぼの稲刈りに三ヶ島小学校5年生約50人と一緒に当クラブの会員が多数参加致しました。

生徒達に、稲穂の持ち方、鎌の使い方、等を他のサポーターと共に1人毎に教えました。生徒達は田んぼのヌメリに泥まみれになりながらも生徒もせん先生も大変楽しそうに稲刈りをしていました。

生徒達は、田植えから、脱穀、精米、お米、ご飯になるまでを4月から10月にかけて毎年体験学習をしています。

又、昨年当クラブでこの敷地に桜の苗木を5本植樹したものが大きくなり、当クラブの名札が付いてる針金が食い込んでいたので、針金をゆるく大きなものに交換しました。来年の春は開花すると思います。

25年2月には、所沢5クラブ共同事業の所沢市教育委員会後援のこども将棋大会が開催されます。開催日は2月24日(日)となっております。只今準備をすすめているところです。

又、12ヶ所の老人福祉施設へ観葉植物の贈呈も近いうちに行います。尚、2570地区事業のさきたま古墳の世界遺産登録推進と秩父夜祭世界無形文化遺産登録推進に協力をして参ります。

*国際奉仕委員長

石井 實

1、世界社会奉仕プログラム・・・17年書き損じ葉



書の収集をお休みにしました。
2、ロータリー友情交換・・・20年前から台湾吉安扶輪社との友愛関係。

3、国際的な会合・・・国際大会の参加。今年は世界平和のフォーラムの見学会の開催。

*ブライダル委員長

高橋 和男

第2570地区ブライダル委員会の活性化並びにこれを成功させる為に皆様の御協力をお願い申し上げます。その為には多くの方々の事業参加をお願い致します。積極的に合同集会パーティーへ参加をお願いいたします。

*新世代副委員長

山田 富男



ロータリーの綱領に「奉仕の機会として知り合いをひろめること。」とありますので、次世代のロータリアンになるような新しい世代との交流の機会を設けることができればと考えております。どう交流するのか、どう交流の機会を設けるのか・・・

必要に応じ、会員増強委員会、親睦委員会の皆様に御相談申し上げ、新しい世代との交流の機会を創造し実現したいと思います。

*財団・米山副委員長

内田 学



財団は宮岡實さんと内田学がマルチ・ポール・ハリス・フェローに、米山では、2年連続会長の室

伏 秀樹さんがマルチ・プルに、上野さんが法人特別寄付を戴きました。本年度の目標は、達成しましたが、これからも1人でも多くの寄付を戴けるように努力致します。

公式訪問で歓迎頂いた事への御礼

本日の公式訪問ではご歓待下さり、大変感激致しました。

事前の打合せ等に、多大なるご尽力された事と存じ、心より厚く御礼申し上げます。

会長・幹事との懇談では、貴クラブがご家族を大切にされている事を知りました。その現れとして家族同伴行事の多さに驚きました。

例会時に於ける全員での握手には、驚きと感動を覚えました。

又、会長・幹事との懇談や協議会を通じて、貴クラブが地域に対し色々な奉仕を行っている事を伺いました。特に八幡田んぼ事業で子供たちと汗をかく事やとうきち将棋開催等ユニークな事業を行っている事を知り、感激しました。

又、永年地域自治会さんの協力を得て書損じ葉書収集益によるネパール支援を行ってきた事、そしてそれを休んで新たな国際奉仕を考える勇氣に心から敬意を表します。

本年度RI会長田中作次さんは「奉仕を通じて平和を」をテーマにされ、私は地区の重点項目を「奉仕の追求」とさせて頂きました。

貴クラブが、地道な奉仕活動を続けられ、これが達成にご協力下さっている事に感謝申し上げます。

これからも、ご自分とご自分の仕事を磨く「職業奉仕」、地域社会活性化を目指す「社会奉仕」、世界平和を願う「国際奉仕」、そして次世代の若者を育てる「新世代育成」に、ご協力下さる事をお願い申し上げます。

貴クラブが、会長様、幹事様の下で、笑顔の例会で更なるご発展されます事を願い、御礼のご挨拶とさせていただきます。



平成 24 年 10 月 23 日
国際ロータリー第 2570 地区
2012-13 年度ガバナー鈴木秀憲

今週の担当 平林 忠